



【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
令和7年 10月 24日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見 4671-1
総合保健福祉会館（さわやかセンター）内
E-mail:fukushi@amishakyo.or.jp
URL:https://www.amishakyo.or.jp

しゃきょうだより

令和7年
6月21日(土)

親子ボランティアスクール



盲導犬の
体験歩行の様子

盲導犬との
ふれあいの様子



親子ボランティアスクール関連記事は8ページへ

東日本
盲導犬協会

毎日の生活の中で不安なこと、相談したいことはありませんか？
地域包括支援係にご相談ください！

地域包括支援センター

地域包括支援センターは高齢者に関する介護・福祉など総合的な相談に応じる機関です。

介護予防や健康

要支援1・2と認定された方や事業対象者の方の生活や介護予防についての相談、介護予防ケアプラン作成・支援などを行います。

介護や福祉の相談

高齢者やご家族、地域住民からの介護や福祉に関する相談や日常生活のさまざまな問題に対応します。

権利を守ること

高齢者が尊厳ある生活を送ることができるよう虐待を早期に発見するなど、高齢者の権利を守り安心して生活できるよう支援します。

地域包括ケアを目指して

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな関係機関とのネットワークづくりや支援体制の構築に力を入れています。

介護者への支援

家庭における介護方法を学んでいただくための介護教室や介護者同士の交流事業を開催しています。

認知症への取り組み

認知症相談会、認知症サポーター養成講座、認知症初期集中支援チームなど、認知症についての理解を広げ支えるさまざまな取り組みを行っています。

地域包括支援係では、高齢者福祉、子育て支援、権利擁護に関するこれらの3つの事業を、一体的に連携をとりながら取り組んでいます。
 お気軽にご連絡ください！

問い合わせ

887-8124
 平日 8:30~17:15



認知症あんしんガイド
 はコチラから



赤い羽根
 共同募金

このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が中心となり活動しています。それぞれの専門性を活かし連携・協働しながら、高齢者とその家族を支援していきます。ご相談は本人だけでなく、ご家族や地域の方からも受け付けています。



阿見中
地区

竹来中
地区

朝日中
地区

主任ケアマネ

社会福祉士

保健師

阿見町

令和7年10月より社協に**新しい職員が入職**し、地域包括支援係にて勤務しております。

今後の活躍にご期待ください。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ひまわりサービス

町民同士の助け合いによる会員制の福祉サービスです。高齢者や障害のある方などに簡単な家事のお手伝いをする「在宅福祉サービス」と、子育てのお手伝いをする「ファミリー・サポート」があります。

	在宅福祉サービス	ファミリー・サポート
サービスの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事の支度、買い物 ・ 衣類の洗濯、住居の掃除 ・ 通院付き添い など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お子さんの預かり（首がすわってから） ・ 保育施設等への送迎（徒歩または公共交通機関を利用） ・ 産前産後の家事援助 など
利用できる方 (利用会員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ おおむね65歳以上の高齢者 ・ 障害がある方 ・ ひとり親家庭 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校6年までのお子さんを持つ保護者、妊産婦
協力してくれる方 (協力会員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内に住所を有する、所定の研修を修了した75歳以下の方 ・ 心身とも健康で、サービスに対して理解と熱意のある方 	
利用時間	7:00~19:00	7:00~21:00
料 金	1時間 600円	1時間 400円
そ の 他	事前の会員登録が必要です（登録無料）。ご利用を希望される方はひまわりサービスセンターにご連絡ください。	

協力会員募集！

協力会員として活動していただける方を募集しています。

助け合い活動に興味のある方、詳しく内容を知りたい方、是非お気軽にお問い合わせください！

報酬 在宅福祉サービス 600円/時間
ファミリー・サポート 800円~/時間



社協事業案内



生活支援体制整備事業とは

高齢者をはじめとするすべての人が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていくため、様々な団体などと連携しながら住民主体の地域づくりを進めていくことを目的とした事業です。

阿見町では、町・地域包括支援センター・茨城県立医療大学が連携して「地域包括ケアリーダー養成講座」を毎年1～3月に開催しており、その受講生が「ケアリーダー」として年に4回集まり（ケアリーダー会）、地域の困りごとに対して自分たちでできることがないか話し合ったりケアリーダー同士の交流、仲間づくりをしています。



令和6年度 地域包括ケアリーダー養成講座受講生の皆さん

ケアリーダー部会の紹介 ネコの手かし隊



マスコットキャラクター

ケアリーダー会から実際に地域で活動を実践するための話し合い「ケアリーダー部会」が令和6年度末に発足しました。1つ目の部会は生活のちょっとしたお手伝いを行う活動を目指し、部会名を「ネコの手かし隊」と命名。11月の活動開始に向けて、現在話し合いを進めています。

活動についてはネコの手かし隊チラシ、広報等で詳細をお知らせ予定です。



部会での話し合いの様子

成年後見サポートセンターを開設しました

成年後見制度についての問い合わせや相談に応じ、利用への支援をします。

成年後見制度とは、精神障害、知的障害、認知症等で判断能力が不十分な方へ、契約や手続き等法律的な支援を行う制度です。

例えば

- ・自分が認知症になったときのために備えておきたい
- ・知的障害を持つ親族が相続の手続きをしなければならなくなった など

基幹相談支援センターや地域包括支援センターなど社協各部門と連携し、病気・障害を持つ方やご家族の「困り事」について、一緒に考えます。相談は無料です。

場 所 成年後見サポートセンター（さわやかセンター2階）



【問い合わせ】 887-0196

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方を対象に住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの利用、金銭管理などに関わる相談やお手伝い（援助）をします。

サービスの内容

- 福祉サービスを利用するためのお手伝い
 - ・内容や利用手続きについての説明など
- 普段使うお金の出し入れや支払いのお手伝い
 - ・福祉サービスの利用料や公共料金の支払い代行など
- 大切な書類のお預かり（通帳・印鑑・権利証など）

利用料金

- 相談から契約の締結までは無料です。
- ・お金の出し入れや支払いのお手伝い
1時間あたり 1,500円
 - ・大切な書類のお預かり
1か月あたり 500円

【問い合わせ】 887-0196



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



ありがとうコーナー



丸和バイオケミカル株式会社様より、令和6年度に町子ども食堂運営団体に対して寄付をいただきました。子どもたちへの支援のために有効に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ホープあみ

子どもと保護者に、栄養豊かで家庭的な食事を提供することができました。ありがとうございました。



フレッシュAMI

高校生ボランティアが定着し、子ども食堂の理解を深めてもらうことができました。



なないろキッチン

季節のイベントを行い、子ども同士のコミュニケーションが取れ、地域の交流の場としてとても嬉しく思っています。感謝でいっぱいです。



クローバー

寄付で宅食ができ、宅食で子育て家庭の見守りも兼ねて活動しています。いつもありがとうございます。



なないろキッチン中郷東

温かい食事の提供ができ、利用者の皆様にも喜んでいただいております。心よりお礼を申し上げます。



どんぐり食堂

子どもと地域の方々に、栄養豊かに旬の食材を使った食事を提供できました。ありがとうございました。



上郷子ども食堂会

子どもへの食事提供、孤食の解消、食育、地域交流の場、「地域の居場所づくり」のために大切に活用させていただきました。寄付をいただきまして誠にありがとうございました。



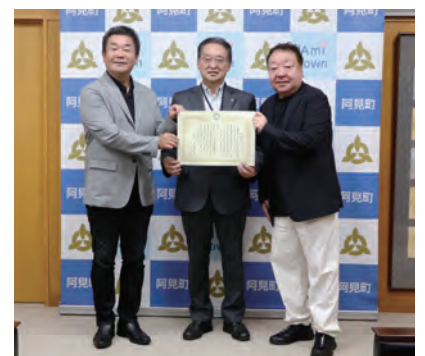
カフェ・レインボー

無事に開催することができました。子どもと地域住民と繋がり、子どもが安心して過ごすことができるようになりました。誠にありがとうございました。

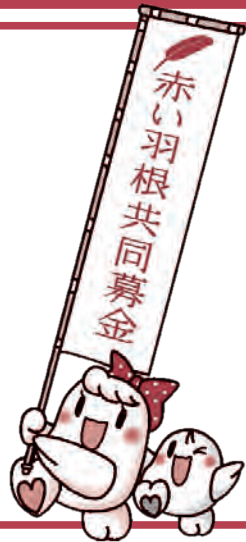


ノブ&フッキー様より寄付をいただきました

令和7年7月14日、あみ大使である株式会社アンビシャス所属のノブ&フッキー様より子どもの社会福祉のための寄付をいただきました。未来を担う子どもたちへの支援のために、また人と人との「つながり」を実感できる地域づくりのために有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



社協からのお知らせ



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いいたします

一般募金 10月1日～12月31日 歳末募金 12月1日～12月31日

赤い羽根共同募金は、1947(昭和22)年に「国民たすけあい運動」として始まり、今年も10月1日から全国一斉に運動が展開されます。皆様からお寄せいただいた募金は、阿見町内で取り込まれる様々な福祉活動や、県内の社会福祉施設などの支援に役立てられています。また12月1日からは歳末たすけあい募金運動が始まります。寄付者の皆様と募金ボランティアの皆様のご協力によって、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくり、「じぶんの町を良くするしくみ。」は推進されています。引き続き赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

社協事業案内



令和7年度 阿見町敬老会事業 敬老記念品の贈呈について

敬老の日を迎えられました皆様、誠におめでとうございます。

対象者の皆様^{*}には、町からお祝いの品として、コンビニエンスストアなどで利用できるクオカード1,000円分を送付いたしましたので、ご活用いただければ幸いです。

また、下記の敬老会表彰者の皆様には、町からの表彰者記念品を区長の皆様のご協力をいただき、贈呈させていただきました。

対象者の皆様には、いつまでもお健やかに過ごされますことをお祈りいたします。

^{*}75歳以上の方(75歳は当該年度中(4月1日～3月31日までの間)に75歳になる方)で、令和7年8月1日現在阿見町に住民登録のある方

令和7年度敬老対象者(75歳以上) 8,318名

令和7年8月1日現在

敬老会表彰者内訳	米寿 88 歳	100 歳	101 歳以上	初高砂夫妻 80 歳以上
	237 名	9 名	28 名	108 組

ホームヘルパー

訪問介護員(ホームヘルパー)とはサービスを利用されている方(高齢者や障害者)のご自宅を訪問し、買物・掃除・洗濯・調理などの生活援助サービスや、入浴・排泄・食事介助などの身体介護サービスを行い、利用者の生活や心身を“自立支援、重度化防止”の観点から支える仕事をしています。

登録訪問介護員募集

- 給与** 時給 1,100円～(身体介護 1,300円～)
- 待遇** 活動時間に対し処遇改善手当有 他年1回支給
- 資格** 介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級課程)以上を修了している方
心身ともに健康である方
福祉に関し、理解と熱意を持っている方
初回申請年齢については60歳以下(ただし介護職経験者は除く)
- 勤務** 日にち、時間、曜日などご自身の都合で要相談
- 業務内容** 訪問介護員(ホームヘルパー)としての生活援助及び身体介護
訪問時の支援内容は担当職員が同行し、丁寧に説明いたします



【応募・問い合わせ】担当 宮本 887-9234



このマークがついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

社協事業案内



生活援助型食事サービスのご案内



生活援助型食事サービスとは、配食を通して、高齢者・障害者等の自立した生活を支援し、「安否確認」を行う福祉サービスです。栄養バランスなどに配慮したお弁当を日替わりの献立で宅配業者からお届けします。

- 対象** ・阿見町に居住する65歳以上の方で配偶者以外の同居の家族がいない方
 ・虚弱高齢者または心身の障害により自ら調理することが困難な方
- 実施日** 月曜日から金曜日までの夕食のみの配達(土・日・祝祭日の配達はありません)
- 利用負担額** 1食あたり普通食410円、特別食540円(月末に業者が現金にて集金をします)
- 申請方法** 地域の民生委員さんや町社会福祉協議会までご相談ください。

【問い合わせ】 887-0084

ありがとうコーナー



阿見町善意銀行

令和7年6月1日～令和7年8月31日(敬称略) ご協力ありがとうございます

匿名	毛糸 172 玉
シルバー人材センター植木班 代表 野口 光男	4,850 円
匿名	リハビリパンツ1袋、パッド2袋
丸和バイオケミカル(株)	子ども食堂への支援金
匿名	リハビリパンツ2袋、パッド1袋
レイクサイドタウン SG 親睦会	3,260 円
匿名	リハビリパンツ 1 袋
匿名	はがき 63 円 13 枚
(株)アンビシャス ノブ&フッキー	子どもたちへの支援金
匿名	2,000 円
ボーイスカウト阿見第1団	39,557 円
匿名	3,674 円

総合相談

心配ごと相談 (予約不要)	
相談日	毎週水曜日
時間	13:00 ~ 16:00 (受付 12:30 ~ 15:30)
場所	阿見町総合保健福祉会館 (さわやかセンター)

弁護士相談 (要予約)	
相談日	毎月第1水曜日(月1回)
時間	13:00 ~ 15:30
毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話しを伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。	

福祉相談・介護相談・ボランティア相談
 常時受け付けています。それぞれの担当者が親身になって相談をお受けいたします。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 887-0084

使用済み切手・書き損じはがき収集

更生保護女性の会	(株)公営社
吉田 洋子	(株)大和
阿見インディアカ	阿見町役場 廃棄物対策課
阿見町役場 社会福祉課	中央公民館
阿見町役場 生活環境課	匿名 5 名

声の「しゃきょうだより」を聞いてみませんか?
 視覚に障害のある方や、文字を読むのが困難な方のために、音訳 CD をお渡しします。必要な方はお問い合わせください。

※ CD はボランティアサークル「阿見朗読の会」の皆さんによって作成されています。

阿見社協の情報については、**ホームページもご覧ください。**
 社協の最新情報や、グループホームの利用状況などがご覧いただけます。
<https://www.amishakyo.or.jp>



社協のできごと



親子ボランティアスクール 6/21 (土)



社会福祉やボランティアについてふれることで、子どもたちが「福祉」について考えるきっかけをつくることを目的として実施しています。

今回は『盲導犬のお仕事から視覚について考えてみよう』をテーマに、視覚の障害や生活の工夫、盲導犬の一生や仕事内容についてのお話のほか、アイマスクをつけての体験歩行を行いました。

「盲導犬とユーザーはどうやって歩いているの?」「目の見えない人・見えにくい人って?」「自分たちにできることは?」など、盲導犬の仕事や訓練のお話のほか、盲導犬ユーザーが困っている時の声かけの方法などを学びました。また、講座終了後は盲導犬とのふれあいの時間を楽しみました。



講義の様子



盲導犬による体験歩行の様子

心配ごと相談員研修会 6/16 (月)

心配ごと相談員がそれぞれ「相談者役」と「相談員役」として扮し、最近特に相談件数の増えている「相続」について、いろいろなケースをシミュレーションし研修を行いました。家族問題や法的な問題が絡む相続では、相談者の話をよく傾聴し、的確に内容を把握することが大切であることを再認識した研修会となり、これからの相談事業に活かしていきたいと思えます。心配ごと相談所では、皆さまの日常生活での様々な不安や悩みの解消に向けて取り組んでいきます。



研修会の様子



ロールプレイの様子



グループワークの様子

ふれあい電話訪問員研修会 6/13 (金)

一般社団法人日本ハピラボ協会より心理カウンセラーの伊藤やすお氏を講師にお迎えし、電話ボランティアの心理学をテーマに研修会を行いました。電話での会話は「言葉」が「表情」になること、また、電話支援は、「生きたい」「つながりたい」「役に立ちたい」という人の本能に寄り添う活動であることを改めて感じる事ができた意義のある研修となりました。

ふれあい電話は 65 歳以上のお一人暮らしの方を対象に、活動しているふれあい型の電話サービスです。ご利用を希望される方は、お気軽にご相談ください。
【問い合わせ】887-0084



研修会の様子